

既存団体を繋ぐシカケと、個人ボランティアが集うキッカケづくり

活動主体名 田尻中学校区地域教育協議会

自治体名 大阪府泉南郡田尻町

関係する学校 田尻町立小学校

活動の区分			
学校支援地域本部	放課後子ども教室	家庭教育支援	その他
○	○	—	—

基本データ

(平成 23 年度実績)

学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
	1人	30人	20年度	あり
放課後子ども教室	コーディネーター数	ボランティアのべ人数	開始年度	補助の有無
	1人	215人	19年度	あり
	実施場所	子どもの平均参加人数	年間開催日数	児童クラブとの連携
	体育館、図工室等	55人	109日	あり
家庭教育支援	教育活動支援員等の数	活動拠点	年間活動日数	補助の有無
	—	—	—	—

活動の概要

■本町では、地域や家庭の協力を得ながら、子どもたちに「生きる力」を育む学校支援活動に取り組んでいる。

【学校支援地域本部】

◇『たじり try・あんぐる(すこやかネット)』

○全体会議(年間5回)

・教育講演会、小学校の芝生化事業、たじり通学合宿 等の運営

○5つの部会

「子どもの居場所部会」・・・土曜日の学校開放

(TDF:“たじりドキドキ広場”の略)

「子どもの安全部会」・・・こども 110 番ウォークラリー大会の企画・運営

「親子のきずな部会」・・・園庭開放・親子の料理教室の実施

「ハートフル部会」・・・たじりハートフルコンサートの運営

「広報部会」・・・広報誌・HPの担当

【放課後子ども教室(体育館、図工室等で実施)】

◇『サツマイモ作り隊』

地域ボランティアの方のご協力のもと、苗植えからいもほりを行い、

12月には焼きいも大会を実施

◇『みんなでちょボラ』

子どもたちが、奉仕活動(ボランティア)を行うことができるプログラムの実施(不定期開催)

◇『まなび舎 kids』

学習支援アドバイザーによる、学習支援を実施(主に毎週火曜日・木曜日に実施)

【町の取り組みとの連携】

◇『たじり川クリーン作戦』・・・年間2回の清掃活動に参加

◇『世代間交流』・・・[エエ子フェスタ]への参加



<たじり通学合宿(もらい湯)>



<サツマイモ作り隊(いもほり)>

準備・立ち上げ期

◇課題

- 活動に協力してもらえる地域人材の募集・発掘
・取組みのねらいや意義の周知
- 学校施設利用に関する許可及び人材面での協力
- 子どもと遊べない既存団体
・教える意識が強く、子どもたちが近寄らない
- 個人ボランティアの楽しみが見つからない
- 予算面

◇解決に向けた取組等

- 地域コーディネーターによる丁寧な働きかけ
- 小中学校長への取組み意義の説明及び子どもたちへの参加の呼びかけについての協力の依頼
- 参加人数が少人数であっても、継続した地道な取組み
- 既存団体のイベントを学校で開催
・地域の団体に小学校を練習場として提供

基盤形成期

◇課題

- ボランティアの増加に伴い、活動内容の拡大
・遊びのマンネリ化
- 多様な取組みに応じたボランティアの組織化と全体での共有

◇解決に向けた取組等

- 各ボランティアのニーズに応じて、取組みの柱を「居場所」「安全」「学力」「親子の絆」の4つに設定
- 活動の機動力を高めるため部会組織を設け、全体会と合わせて運営
- 地域のNPOが導入していたエコマネーを活用し、様々なスキルをもった住民を招く
- 子どもにアンケートを実施(希望する楽しい遊び)

定着期

◇課題

- 地域ボランティアの定着と、マンネリ化を防ぐ
活動内容の創造
- 若い人材の積極的な登用
- 保護者層の積極的な参加
- 学習支援アドバイザーの発掘

◇解決に向けた取組等

- 各種団体の協力者に、後任者ができた後も地域ボランティアとして、できる限り関わっていただく
・活動意義を確認の上、企画・運営が楽しいと思える創造的な取組み
- 本活動を体験した子どもが学生となった際に、ボランティアとしての参加を呼びかける
- 親子で参加できるイベントを実施
- 町広報紙に学習支援アドバイザー募集を掲載